

事業番号	07 05 08	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	工科短期大学校運営事業費			担当課	部局	産業労働部	
					課・室	人材育成課	
					E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト				実施期間	H7 ~	
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興 4 人材の育成・確保 1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 1 職業能力開発の推進					

1 事業の概要

目指す姿	主に新規学卒者対象に、就業に必要な高度な技術・知識を習得させる職業訓練を実施することにより、技術革新に対応できる高度な実践的技術者を育成し、就業の促進を図る。	
現状(予算編成時)	<input type="checkbox"/> 若年労働力人口の減少、高学歴化、若者のものづくり離れ等により、本県経済を支える製造業等において若年技術者が不足している。 <input type="checkbox"/> 主に新規高卒者を対象に、就業に必要な高度な技能・技術を習得するための職業訓練を4学科(3年制の専門課程)で実施。	

県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 産業界を担う実践技術者の育成と就業の促進のため、県が主体的に取り組む必要がある。 職業能力開発促進法第15条の6、第19条及び第30条の2並びに第9次長野県職業能力開発計画等。
	県民との協働による実施：実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)						
	<input type="checkbox"/> 定員充足率100%を目標とする。 <input type="checkbox"/> 修了生の就職率100%を目標とする。		定員充足率	就職率			
		H23	80.0	95.6			
		H24	107.5	100.0			
		H25	92.5	98.2			
	3年平均	93.3	97.9				
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
		工科短期大学校の管理・運営	直接	光熱水費、郵便費等	38,436	35,154	37,611
		施設内訓練の実施	直接	外部講師の配置、教材の購入等	29,729	21,120	29,733
	施設・設備の整備	直接	既存施設・機器の維持管理、新規機器の導入	69,534	66,661	71,615	
			合計	137,699	122,935	138,959	

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末(実績)	H27		H28目標	
		当初予算	143,329	133,877	137,699	138,959			目標	成果		達成状況
		補正予算	134,418				定員充足率	H27.3 100%	100%	H28.4 100%	達成	100%
		合計(A)	277,747	133,877	137,699	138,959	修了生の就職率	H27.4 92.5%	100%	H28.3 100%	達成	100%
	Aの財源	一般財源	47,110	44,911	48,395	48,995						
		県債	0	0	0	0						
		国庫支出金	194,046	57,407	57,337	58,374						
		その他	36,591	31,559	31,967	31,590						
		決算額(B)	265,976	125,805	122,935							
概算人件費	職員数(人)	29.00	29.00	29.00	29.00							
	概算人件費(C)	239,482	239,482	240,004	240,004							
	概算事業費(B(A)+C)	505,458	365,287	362,939	378,963							

目標に対する成果の状況	・きめ細やかな就職指導・求人開拓活動に加え、景気の回復基調により求人が増えたため、就職率が向上した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今後も地域との連携強化を進め、カリキュラムの見直しや施設や機器の整備を通じて、地域ニーズに応えた魅力的な校づくりを進めていく。
--------------------	--